

「第2回家庭学習強調週間」が終わりました。

今年度の第2回目の家庭学習強調週間を10月2日（火）から10月9日（火）の期間に実施しました。期間中、保護者の皆様には、声かけや励ましなどのご協力をいただきありがとうございました。

今回の取組について、「結果や傾向」・「課題」がまとまりましたのでお知らせいたします。今後、家庭学習に取り組まれる際の参考にしていただければと思います。

【全校の傾向】

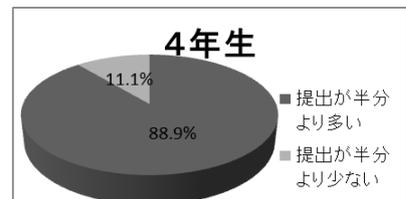
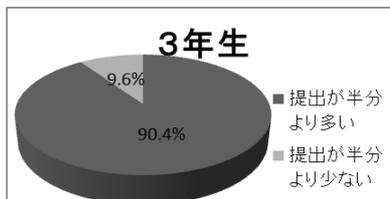
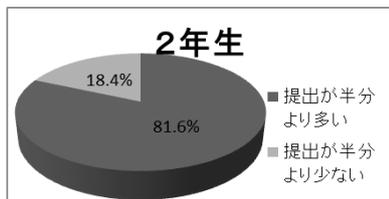
期間中、登校した日全てで家庭学習を提出することのできた児童数

	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
達成児童数	32	44	37	52	25	191
対学年全体比	65.3%	84.6%	68.5%	91.4%	50.0%	72.6%

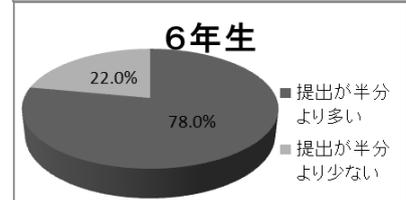
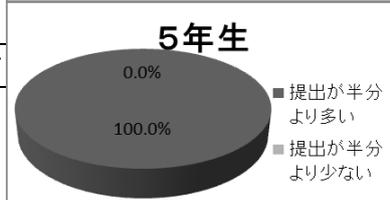
今回の取組では、『家庭学習を全日提出することのできた児童の割合70%以上』の目標は達成できています。しかし、個人によって取組に「温度差」があるようです。学習したことをさらに子ども達にしっかりと身につけさせていくためにも、確実に家庭学習に取り組ませていきたいところです。

下のグラフは、「家庭学習を未提出だった日数と児童数」について、学年ごとの傾向も整理してみたものです。

【各学年の傾向】



どの学年も4分の3以上の児童が「よく家庭学習が提出できている」といえることが言えます。特に5年生に関しては、全児童が家庭



学習をしっかりと出せている状況です。しかし、全校的には、まだ1割～2割の児童が、「あまり家庭学習に対する意欲が低い状況」でもあるようです。積極的に家庭学習に取り組んでくれることに期待したいと思います。

今回は、強調週間の様子をまとめましたが、子ども達が、それ以外の日にも進んで家庭学習にも取り組んでいけるよう、ご家庭でも声かけや励まし等のご協力をよろしくお願いします。

※次回の家庭学習強調週間は、11月6日（火）～12日（月）の5日間に実施します。